



平成29年度 6つの基本目標 重点事業

重点事業の総額

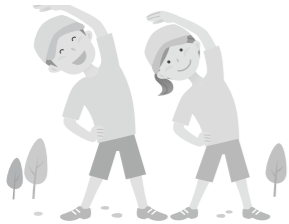
7億6,389万円

平成29年度からスタートします箱根町第6次総合計画では、将来像「やすらぎとおもてなしのあふれる町一箱根」の実現に向け、6つの基本目標のもとに各種施策を展開します。

1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり 1,980万円

町民が年齢や性別、障がいのあるなしに関わらず住み慣れた地域で安心して生活できるよう、福祉や医療のサービス提供とともに地域住民による支えあいの活動を支援することを目指します。

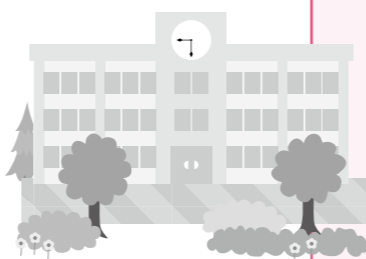
- 介護従事者等支援事業 (173万円)
介護従事者の初任者研修経費の一部を助成するほか、温泉地箱根で介護に従事する特典として、民間の温泉入浴施設が無料で利用できる利用券を配布し、介護人材の確保や育成を図る。
- 産後ケア事業 (31万円)
産後間もない母親へ、日常生活のサポートが可能な産後ケアの専門家であるドゥーラを派遣し、子育て世帯の安心感を醸成し育児能力の向上を図る。
- 放課後子ども教室運営事業 (67万円)
湯本小学校において、放課後に安心して遊び学べる場の提供を行う。
- 認知症見守り支援事業 (19万円)
徘徊高齢者の速やかな発見につながる小型GPS発信機を導入するほか、認知症に関する啓発用パンフレットを作成する。
- 健康づくり推進事業 (258万円)
健康福祉フェスティバルにおいて、若年層を対象とした無料乳がん検診を実施するなど。
 - 仙石原公園整備事業 (1,000万円)
少子高齢化の進展に対応した健康遊具を設置する。
 - ＜介護保険特別会計＞ 介護予防普及啓発事業 (432万円)
新しい総合事業の開始に併せ、一般介護予防事業の一環として65歳以上の高齢者を対象とし、地域に自主活動グループを育成するとともに、介護予防の大切さを啓発する。



2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり 5,394万円

箱根に愛着を持ち、未来を拓く人材を育てるとともに、学んだことを地域で活かし、自己の能力を最大限発揮することができる社会づくり、人権を尊重し、交流によってお互いに高めあう社会づくりを進めることを目指します。

- 生きた英語教育事業 (547万円)
- 箱根教育推進事業 ICT活用教育推進事業 (2,132万円)
箱根ミニマム、箱根ハートフルプログラムなどを実施するほか、新たに観光とジオパークの学習ソフトを作成し、タブレットPCなどを導入して活用を図る。
- 小学校校舎等整備事業 (2,130万円)
- 箱根湯立獅子舞調査事業 (200万円)
- 国際親善交流事業 (385万円)



3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり 2億999万円

道路や住宅環境の整備、環境衛生の推進などにより、箱根に住みたいと思える環境づくりを目指します。

- 道路整備事業 (町道仙1号線ほか、計9路線) (1億1,920万円)
- 空き家対策事業 (350万円)
今後の空き家対策の指針となる基本計画を策定する。
- 有害鳥獣対策事業 (519万円)
- ＜水道事業会計＞ 水道ビジョン、経営戦略策定委託 (1,430万円)
現計画の期間が満了となることから、水道を取りまく環境の変化に相応した、今後10年間の経営戦略等を定める「新水道ビジョン」を策定する。
- ＜下水道事業特別会計＞ ストックマネジメント計画策定 (6,780万円)
下水道施設全体を一体として捉え、リスク評価、優先順位、改革方針等を考慮した「ストックマネジメント計画」を策定する。

4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり 2億5,278万円

町の財産である自然環境を大切に、環境負荷の少ない循環型社会の形成、事故や災害に迅速に対応できる安全なまちづくりを目指します。

- ごみ減量化・再利用推進事業 (1億2,983万円)
- 芦ノ湖周辺環境整備事業 (312万円)
富士山を写す明鏡芦ノ湖の景観を保持するため、貸しボートを営む事業者を対象にボートの処分費用について補助を行う。
- 緊急輸送道路沿道建築物耐震化補助事業 (707万円)
町内緊急輸送道路である国道1号、138号、県道75号の沿道建築物の耐震化に対する補助を行う。
- 消防車両整備事業 救急業務高度化推進事業 (9,487万円)
- 大涌谷火山対策事業 (1,789万円)

5 癒しと文化を提供する観光産業づくり 6,095万円

多くの人々に安らぎとおいをもたらし、伝統文化や歴史が感じられ、世界から目標とされる国際観光地づくりを進めることにより、観光産業の更なる発展につなげることを目指します。

- インバウンド観光推進事業 (1,985万円)
- 箱根ファン創出事業 (1,870万円)
宿泊補助キャンペーンのほか、古典芸能体験クーポンを発券し、箱根芸妓ブランドの向上を図る。
- HOT21観光プラン策定事業 (410万円)
- 誘客宣伝事業 (1,698万円)
- 箱根ジオパーク推進事業 (132万円)

6 行政の効率的経営と官民協働体制の強化 1億6,643万円

限られた行政資源を効率的・効果的かつ計画的に配分しながら、健全な行財政運営を行っていくとともに、協働のまちづくりを更に進めることを目指します。

- ふるさと納税促進事業 (1億1,097万円)
- 斎場事務広域化推進事業 (4,796万円)
- 宮ノ下地区公共施設利活用事業 (750万円)

